

企業理念

私たち三菱電機グループは、
たゆまぬ技術革新と限りない創造力により、
活力とゆとりある社会の実現に貢献します。

資本

人的資本

- 連結従業員数：149,655名(2023年3月31日時点)
- 人財育成・職場環境への投資額：約200億円(2023年度～2025年度目標(三菱電機))

財務資本

- 親会社株主持分：3兆2,390億円(2022年度実績)
- 親会社株主持分比率：58.0%(2022年度実績)
- 営業キャッシュ・フロー：1,667億円(2022年度実績)

製造資本

- 製造会社：79社(連結子会社、2023年3月31日時点)
- 設備投資額：3,653億円(2022年度実績※1)

知的資本

- 研究開発費：2,123億円(2022年度実績)
- 特許保有件数：62,102件(国内31,833件、海外30,269件)(2023年3月31日時点、三菱電機)

自然資本

- 総エネルギー投入量：2,092万GJ(2022年度実績)
- 水使用量(取水量+再利用量)：14,980千m³(2022年度実績)
- 廃プラスチックの有効利用率(国内)：92.5%(2022年度実績)

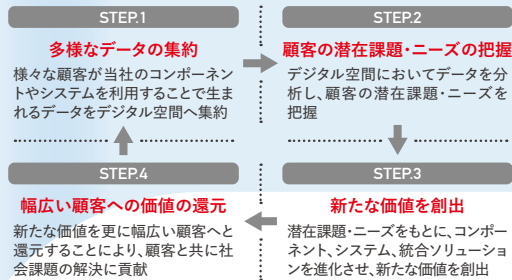
社会関係資本

- グループ拠点(所在国・地域数)：44ヵ国・地域(2023年3月31日時点)
- MEイノベーションファンド※2による：累計5社スタートアップ企業への出資(2023年7月19日時点)
- 社会貢献活動支出額：約17.7億円(2022年度実績)※3(三菱電機及び国内外主要関係会社)

※1 2022年度に決定した投資額の合計
※2 独立系ベンチャーキャピタルであるグローバル・ブレイン社と三菱電機にて設立したコーポレートベンチャーキャピタルファンド
※3 自社プログラム・製品寄贈等の社会貢献関連費用を含む

ビジネスモデル

循環型 デジタル・エンジニアリング



マテリアリティ(重要課題)

持続可能な地球環境の実現

安心・安全・快適な社会の実現

あらゆる人の尊重

コーポレート・ガバナンスとコンプライアンスの持続的強化

サステナビリティを志向する企業風土づくり

3つの改革

品質風土改革

組織風土改革

ガバナンス改革

価値創出

経済的価値(2025年度 財務目標)

売上高 5.0兆円+	営業利益率 10%
ROE 10%	キャッシュ・ジェネレーション* 3.4兆円/5年

※調整後営業キャッシュ・フロー

社会的価値

カーボンニュートラル
自社と社会のCO₂を減らし、
気候変動を抑える
脱炭素社会の実現

サーキュラーエコノミー
資源が有効活用され、
持続的に循環する社会の実現

安心・安全
様々な環境変化や
リスクに対応できる
レジリエントな社会の実現

インクルージョン
あらゆる人を尊重し、
誰もが自由で公正に
いきいきと過ごせる社会の実現

ウェルビーイング
一人ひとりの心身共に
健康で快適なくらしの実現